

空より

青い

空より

青い

水平線

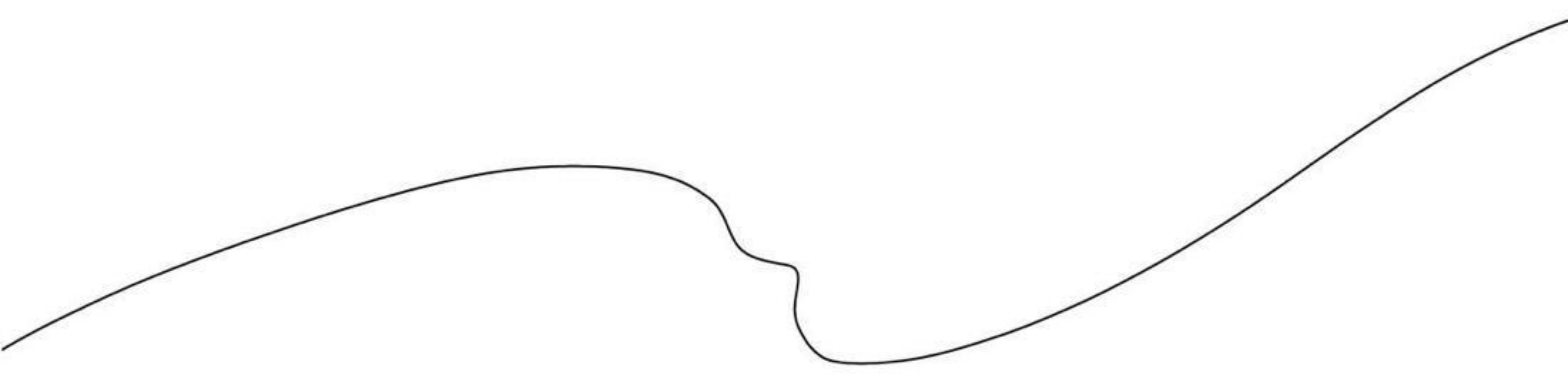
Jujutsukaisen unoffical Fanbook #2

Gojo Satoru x Fushiguro Megumi

By Karanposora

R18
Adult
Only

水平線



はじめに

怨霊パロ五伏のため、大前提として死ネタ

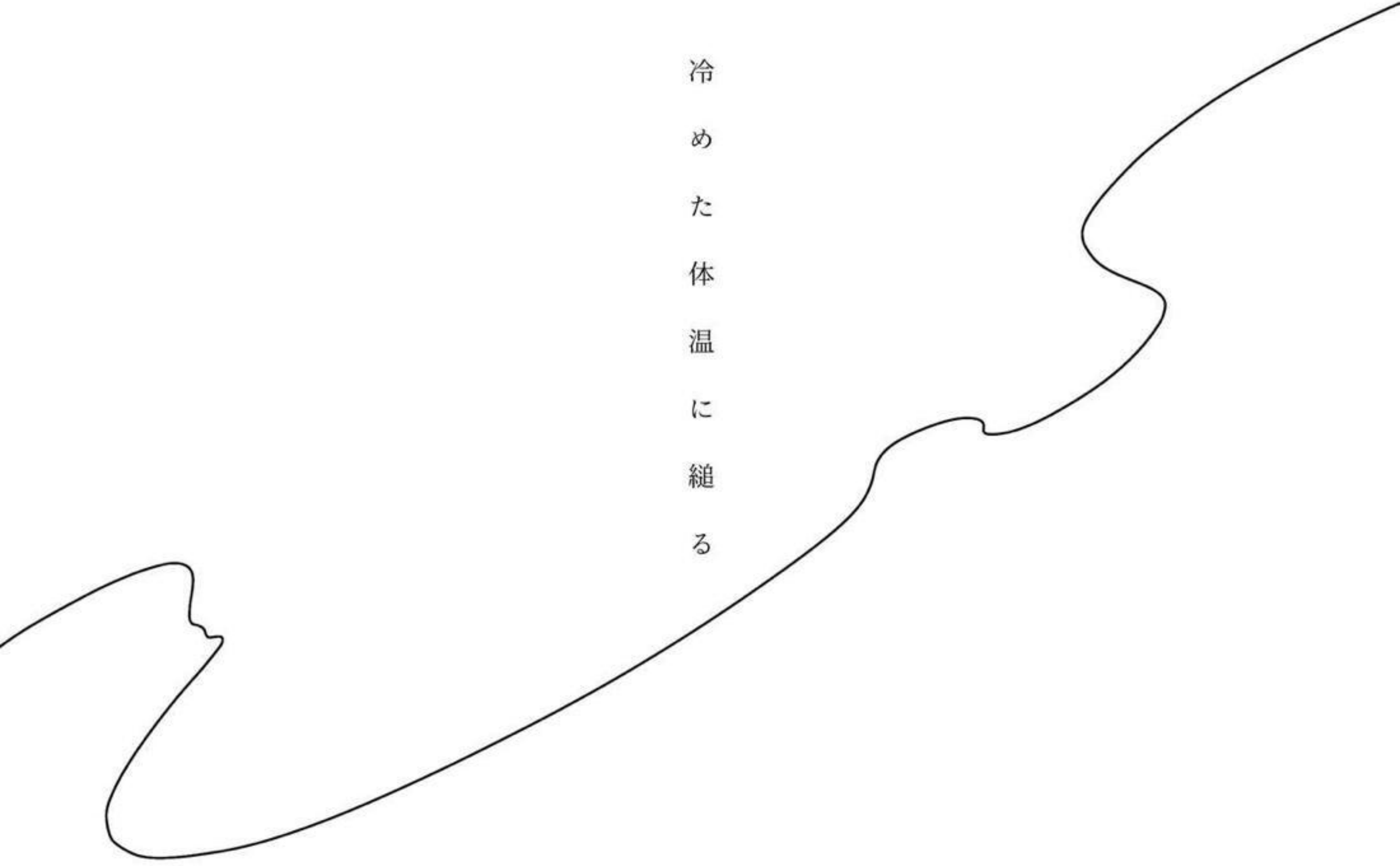
自己解釈、捏造を多く含みます

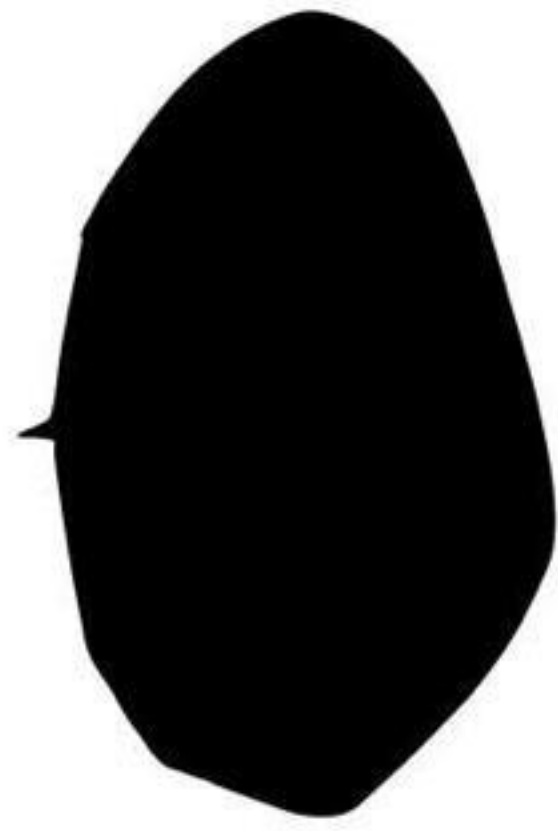
怪我、流血の描写有り

事変から数年経った設定で描いています

性描写がありますので18歳未満(高校生含む)の閲覧を禁じます

冷
め
た
体
温
に
縊
る









醜
く

歪
ん
だ

愛
は
呪
い
だ



硝子



変わらなかな!

まあ

あれから
どうなの

伏黒は

そう

ね



恵

五条はどうなの

じゃあさ



伏黒の呪力と
君の呪力

混ぜる
んだろ



六眼
相当キツイ
んじゃないの

...



まあ

ね

症状は？



段々ね

光が辛くなって
きたなって
感じてるかな

目を遮って
ないよ
ちよっとキツイ



でもさ

僕

最強だから

恵が死んだ

そして僕が呪った



呪われて
怨霊化した恵は
特級過呪怨霊に
指定された

今は
被呪者にあたる
僕の影の中
でいる

元一級術師で
領域獲得済み

かつ被呪者が
特級術師の
僕ときて

流石に誰の手にも
負えないのか
全て僕自身に
任せられている



喋れない

と言った方が
良いかもし
れない

おそらく
自分で縛り
設けたのだら
う

口は禍の元

だなんて

よく言うよ

喋らない



唇を合わせても



頬をなぞっても

あの

暖かさはない

熱を求めれば
求めるほど

めぐみ

死んだね
たんじゃっ

貫くような
冷たさが

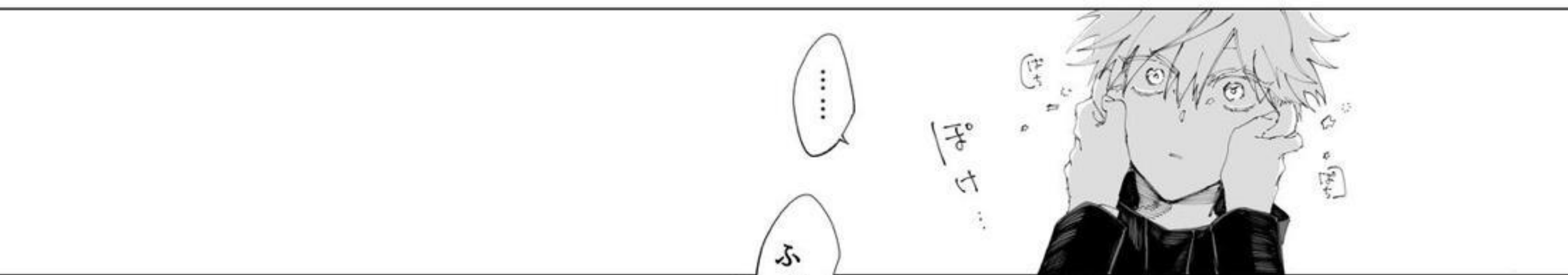
現実を

まぶさまぶさと

見せつけてくる



ちやっ



慰めてくれ
てんの？

ふ、
くく



大丈夫だよ

ちよつと

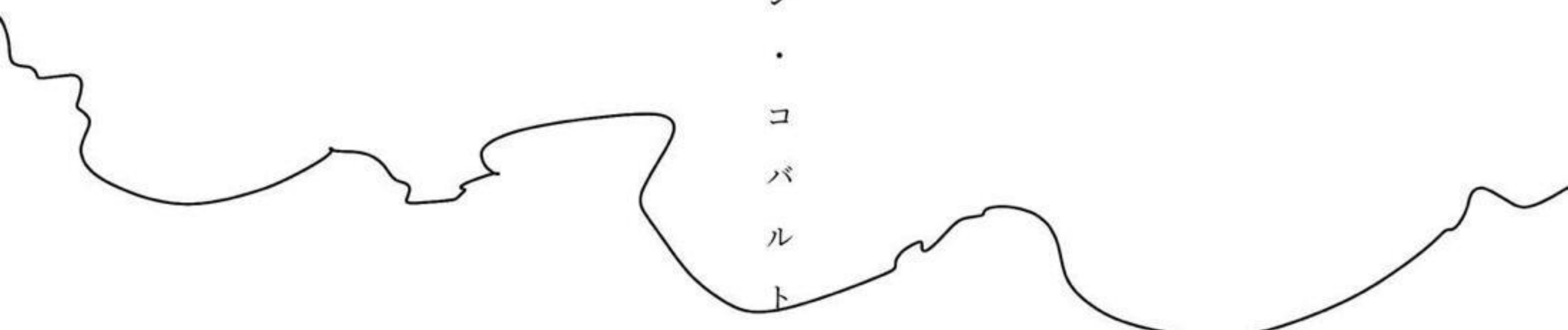
ほんの

ちよつと
だけ、

恋しくなっ
ちやった

だけだから

ヌ
ル
ト
・
イ
ン
・
コ
バ
ル
ト
ブ
ル
ー



真っ青な

空の下



見慣れた
後ろ姿に

手を伸ばして、

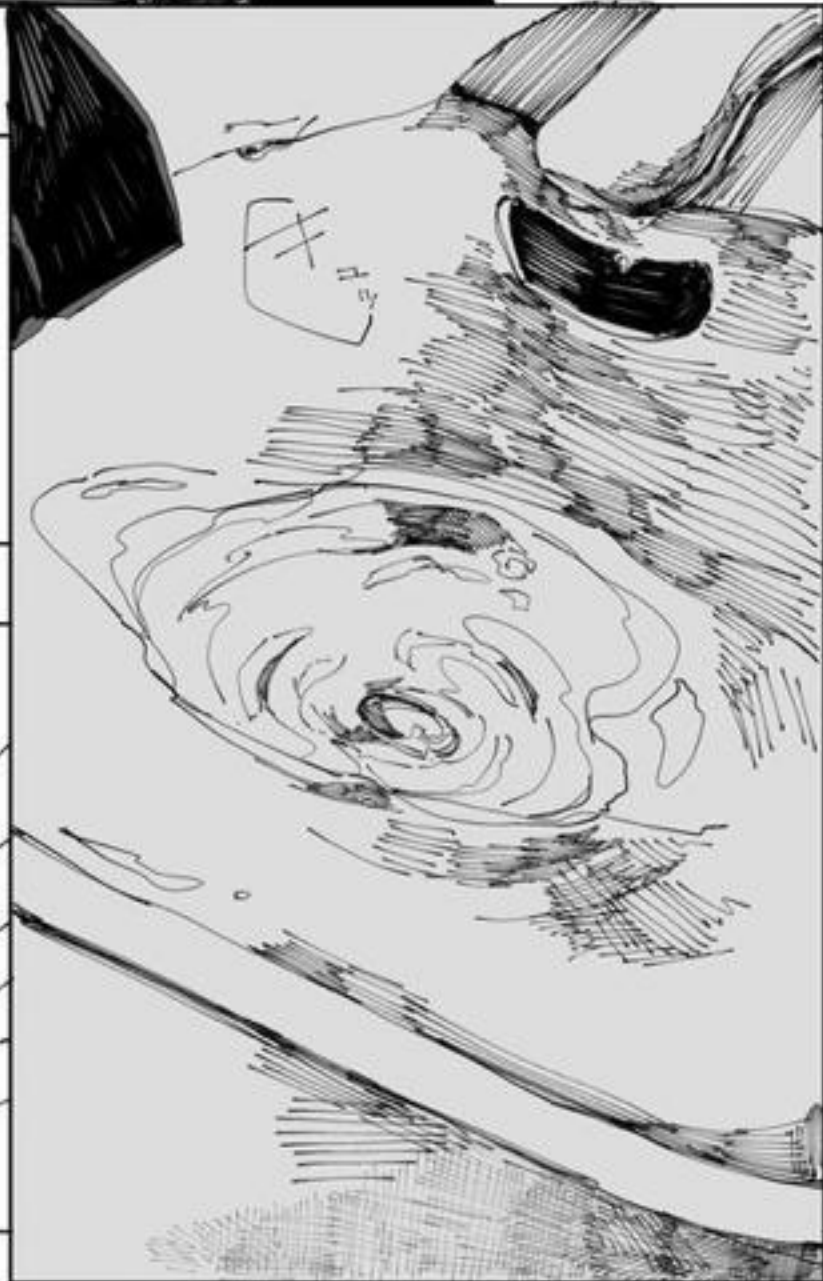
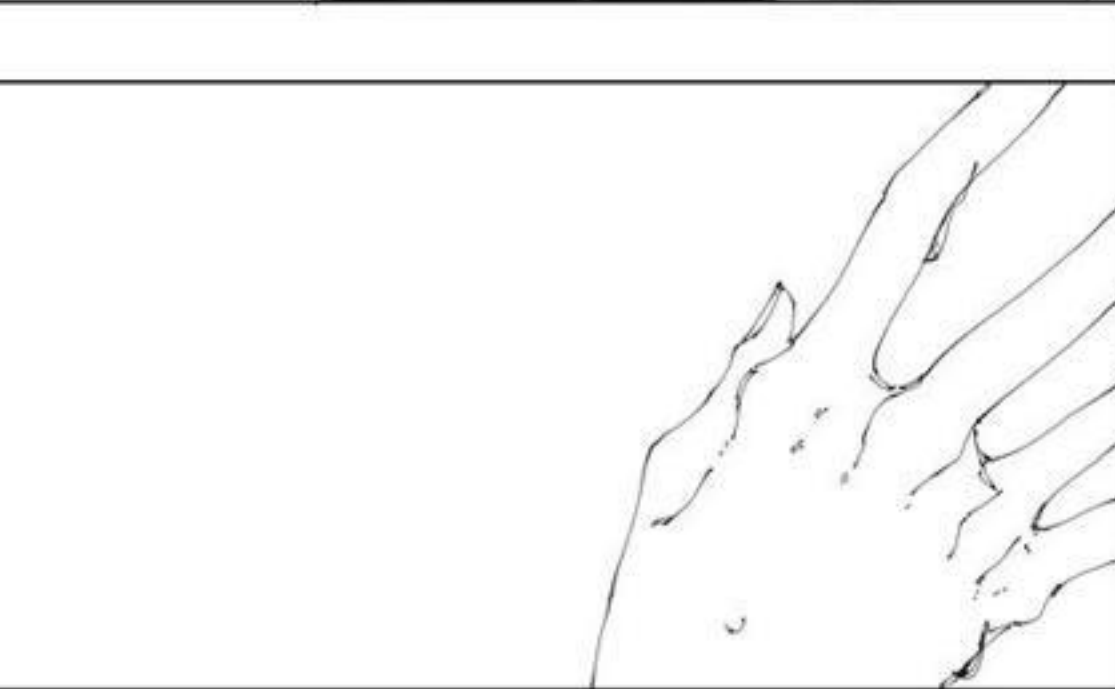


いつも

目が

覚める







恵

先生！

おはよう

あ



悠仁



ほいね

元気だって



伏黒も
おはよ
元気?



なんか
久しぶりだね
元気?

元気元気

おはよー

おはよう



これから
任務?

そ
しばらく一緒に
釘崎と一緒になんてさ

野薔薇も
一緒なんだ

よろしく
言っておいてね

うん



先生は
知ってる？

先生以外の前に
出てきて
くれない理由

伏黒が

うん？

なあ

五条先生

僕も
知らないよ

わかんないや

虎杖



うん



じゃあ
僕も任
務から
行く



見たこと
ないくらい

小さな
先生の
背中



伏黒のばか

俺



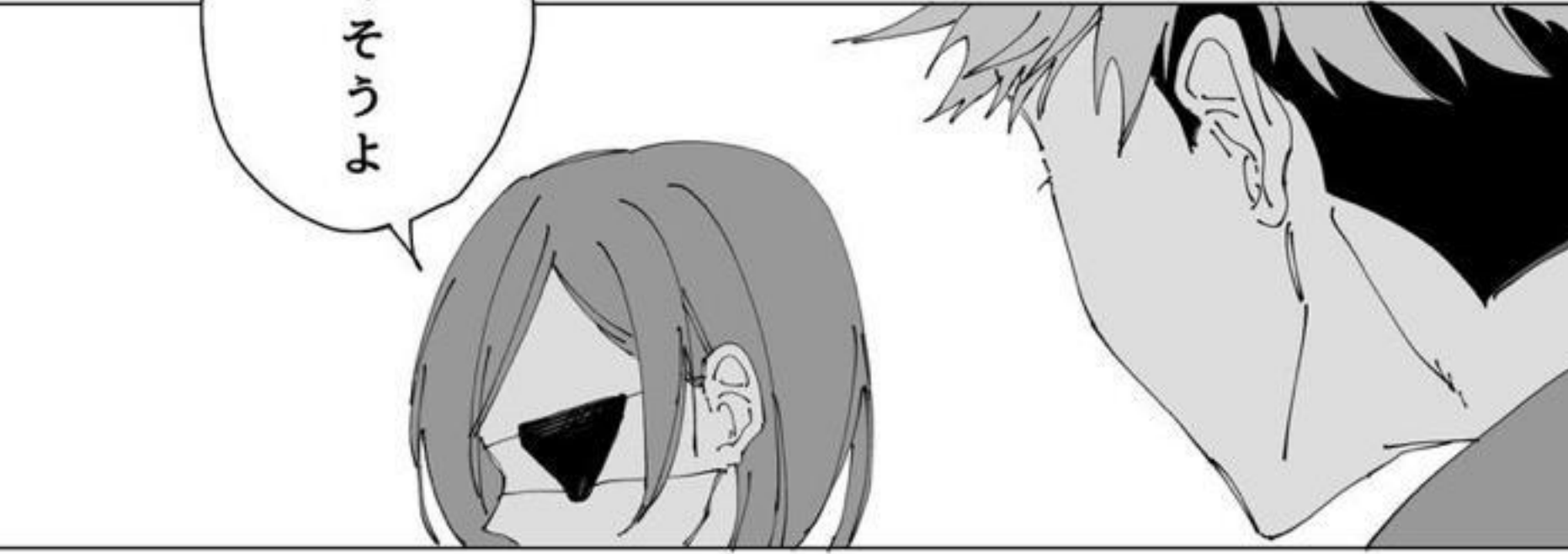
止めな
くて
居て


ありがとう

どうす
れば
いいの
か
わかん
ない
んです
けど



ちょっと





一番大事に
してたものが

無くなる

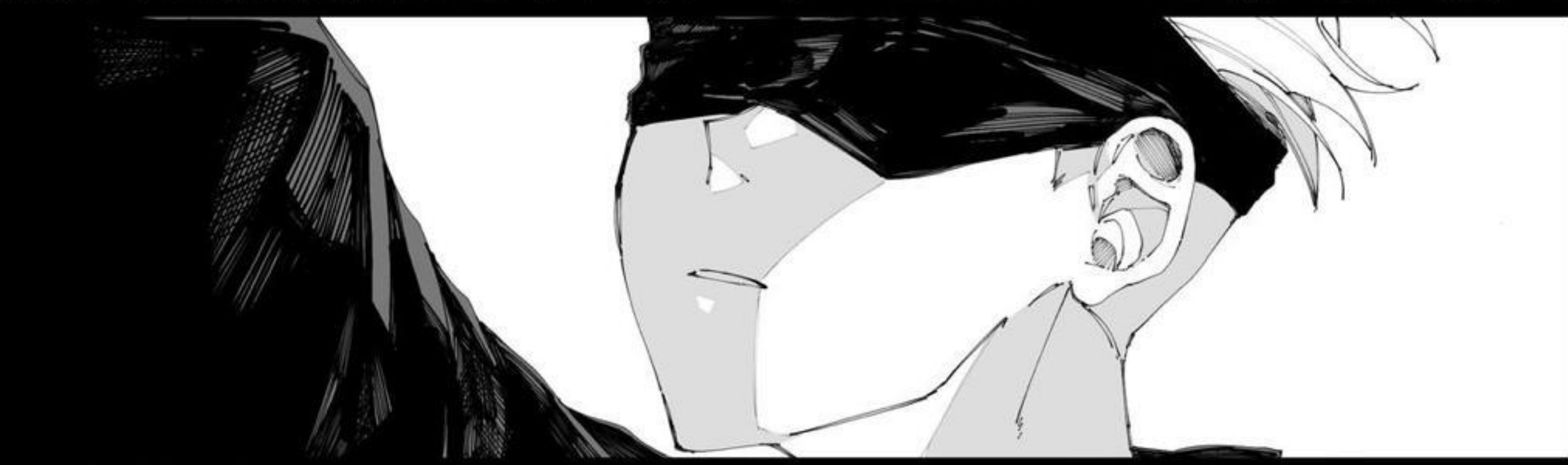
って

知っちゃっ
たんだもの

ずっと

最強で
いるなんて

無理よ



おめでとう

恵

ん

あ、
もう
日付変わった
んですか？

うん
恵もやっと
十九歳だね

ん

そ
ですね



は

恵と

出会ってもう
十三年かあ

は



案外早いもんだね



いや

あの

挿入れ
ながら話すの

止めてもらって
いいっすか？

めは

ゼ...

ゼ...





ふふ

あーんな
ちっちゃかった

恵がさ

こおんなに
大きくなって

なんだか
感慨深いね

歳かな



だから

女

ふふ

あ?

ん

女

うーん

||

ヒク

いっ
イヤ...

ハッ

ハッ



た

14

ん

ん

あ

ん

ね

めぐみ

よ

3

ん

結婚しよ

ん

なんすか



高専も
卒業してさ




生徒と先生じゃ
なくなって

ただの
僕と恵で




それで



恵の全部を

僕に頂戴



かわりに

僕の全部を
恵にあげる

そんなの
今更でしょ

俺はとっくに

アンタの
なのに

ふん

あ
〜



それって

イエスって
ことでいいの？

ふ、

なさけねーかお

……

良いですよ

頭では
解ってる

でも

いくら願ったって

あの恵は
もう居ない

恵



思い出に
縮ること

くらいは、

許されても
良いだろう

せめて





あ
やっ

何でもない



ううん



?

...

帰ろう

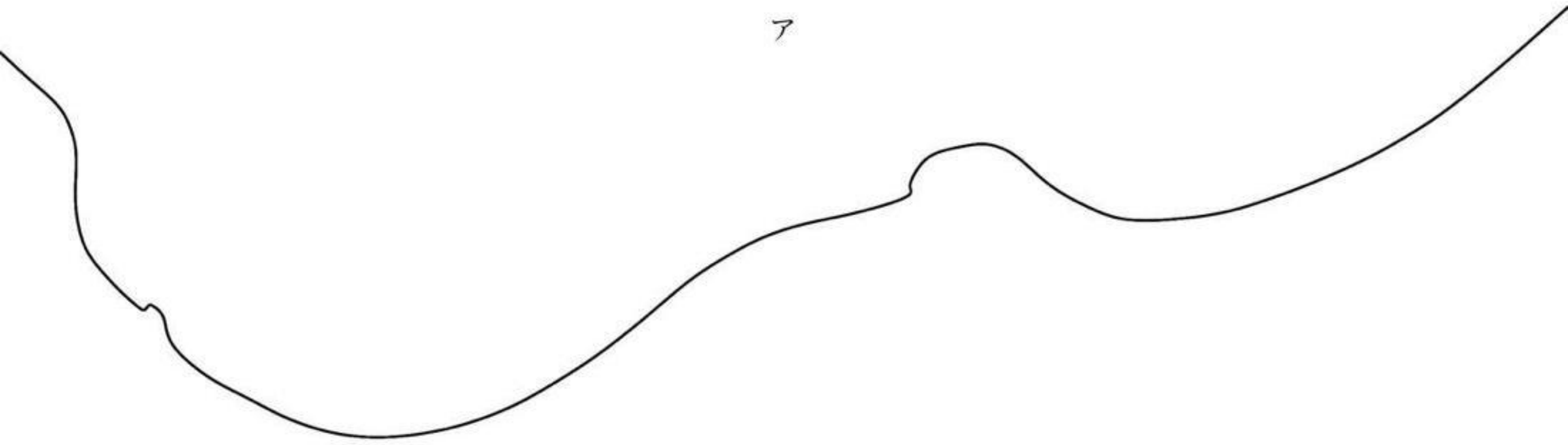


今ある呪いを

手放さないように

生きながら

笑
わ
な
い
マ
リ
ア





一ヶ月前

同級生が死んだ

同級生で

でもそれだけ
じゃなくて

俺の
生きる理由にも
なってくれた人

罪と一緒に
背負ってくれた人

伏黒

なんで

俺たちの前に
出てきてくれない
んだろうな

...



知らないわよ

一ヶ月前

同級生が
呪いになった



いけ好かない

けど、

嫌いではなかった

多分アイツもそう

ちゃんとは無いけど



誕生日に恋人に
プロポーズ
されたと

気恥ずかし
そうに、

嬉しそうに

教えてくれた
アイツ

伏黒のこと





一番
知ってんのも

見てきたのも

五条だけでしょ

だから



アンタは、
伏黒が願った分
生きてれば良いのよ



...

そうだな



釘崎

ありがとう

任務に行く時の
後部座席

三人で座るには
窮屈で快適とは
言えなかったけど



隙間の空いた
後部座席は

案外寂しいと
ものなのだ

初めて知った



お気をつけて



まかせて



渋谷の一件以降

消えやせずとも
呪いの数は
格段に減った



実際

ここ暫くは
窓からの報告も
なかつた
んだよね？



た

確かに
以前に
比べ
特級
相当の

出現確率は
格段に
減つて
います

窓からの
報告件数
も
同様です



じゃあさ



人間の負の
感情はなかな
消えないから
かね

一級相当の
呪霊は確か
に
まだいる
けど

特級なんて
規格外

今ではそう
簡単に出て
くる
もんじゃ
無い



どうして
伏黒は

特級呪霊と
「相討ち」で

死んだのかな

あの日

伏黒くんには

渋谷駅 B5Fへ

特級呪霊
討伐の任務に

就いて
いただきました

はい

存在こそ
噂されて
いましたが

渋谷駅って

まさか

およそ

一ヶ月前

実体が
確認されました

特級相当と
見られる
仮想怨霊

五条さんに
よく似た

呪霊です

あの日

災厄の日

うん

巻き込まれた
多くの
人間が死に

多くの人間に
忘れられない
恐怖と混乱を
招いた日



そして

誰の記憶にも
鮮明に残った男

生き残った人間

人伝に話を
聞いた人間

それら全ての
負の感情が

真っ直ぐに

五条悟という男に
向いたが故に

生まれてしまった
負の産物



……

それ



伏黒が
あてられたのは
何でなの



伏黒くん

本人の希望です



そうか

家入さん？



んや



んや

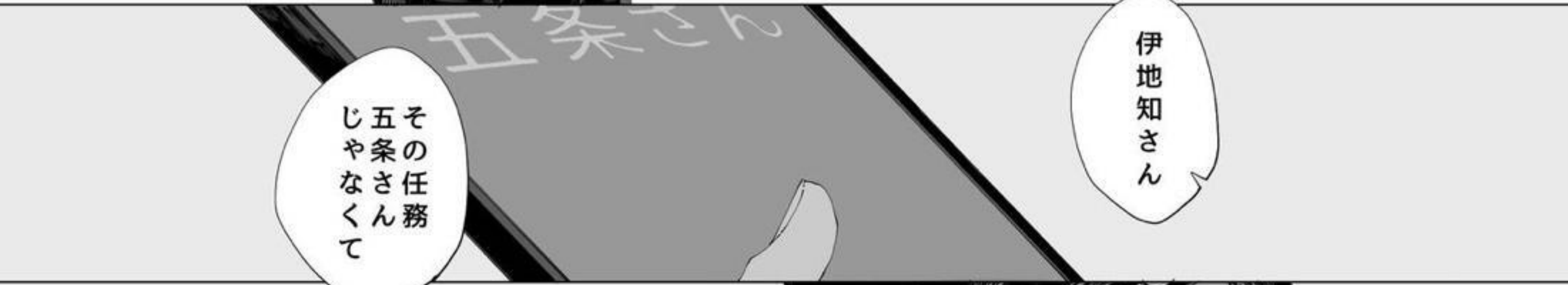


憎たらしい
もんだな



……

愛ってやつは

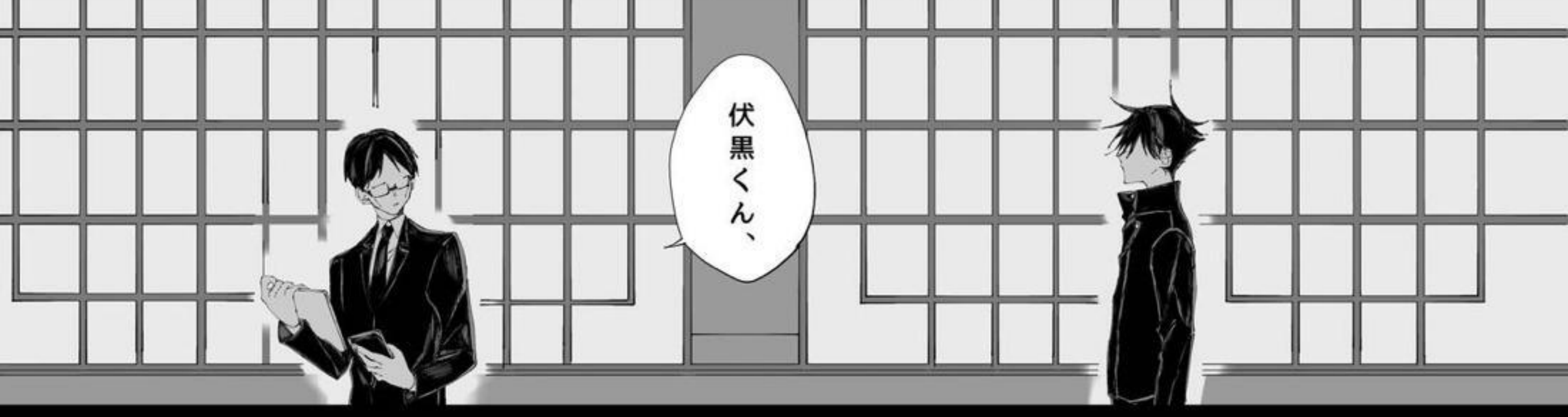


伊地知さん

その任務
五条さん
じゃなくて



俺に行かせて
ください



伏黒くん、



俺に行かせて
ほしいんです

し、
しかし
伏黒くん

相手は
特級相当

かつ

五条さん
の……

解ってます

だから

あの人に
たとえ呪い
だろうと

自分を
殺させるような

そんな
悲しいこと

させたく
ないんです

俺が

これは
俺のエゴです

でも、

お願いします
伊地知さん

俺に

五条悟を

守らせて
ください

また

間違えて
しまいましたね



うっさいなあ

で図体が
雑魚じゃんの

何でっつたって

アの子

はっ

あ

はっ



そんなん

僕に分かるわけ
ないでしょ



はー

よしよし

終わり



おわ、

り

とも行かんか





わらわらと
鬱陶しいなあ

ニヤ

ニヤ



とや

ちよこまかと

ん



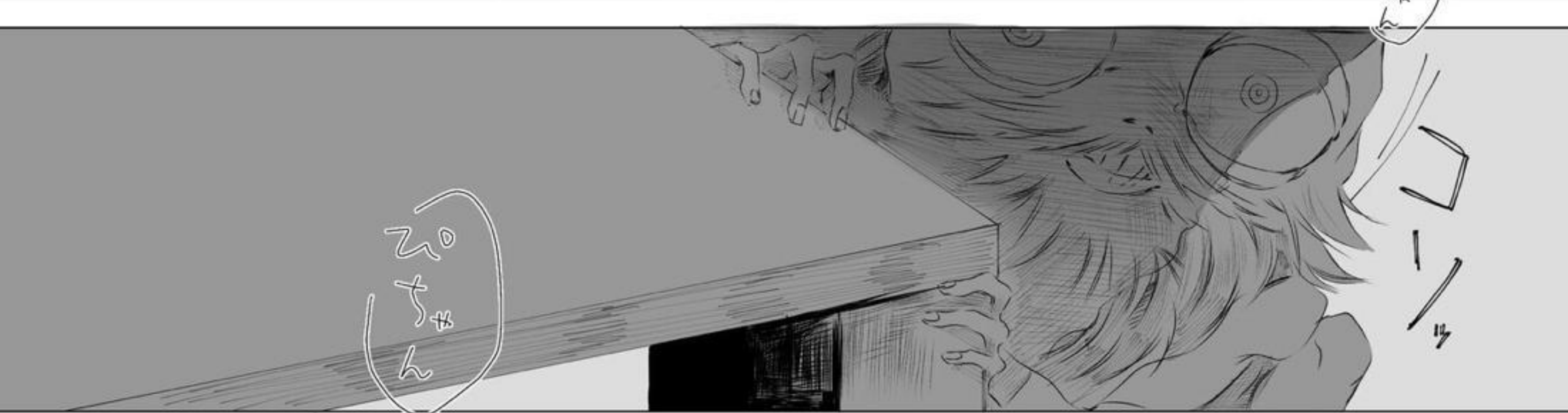
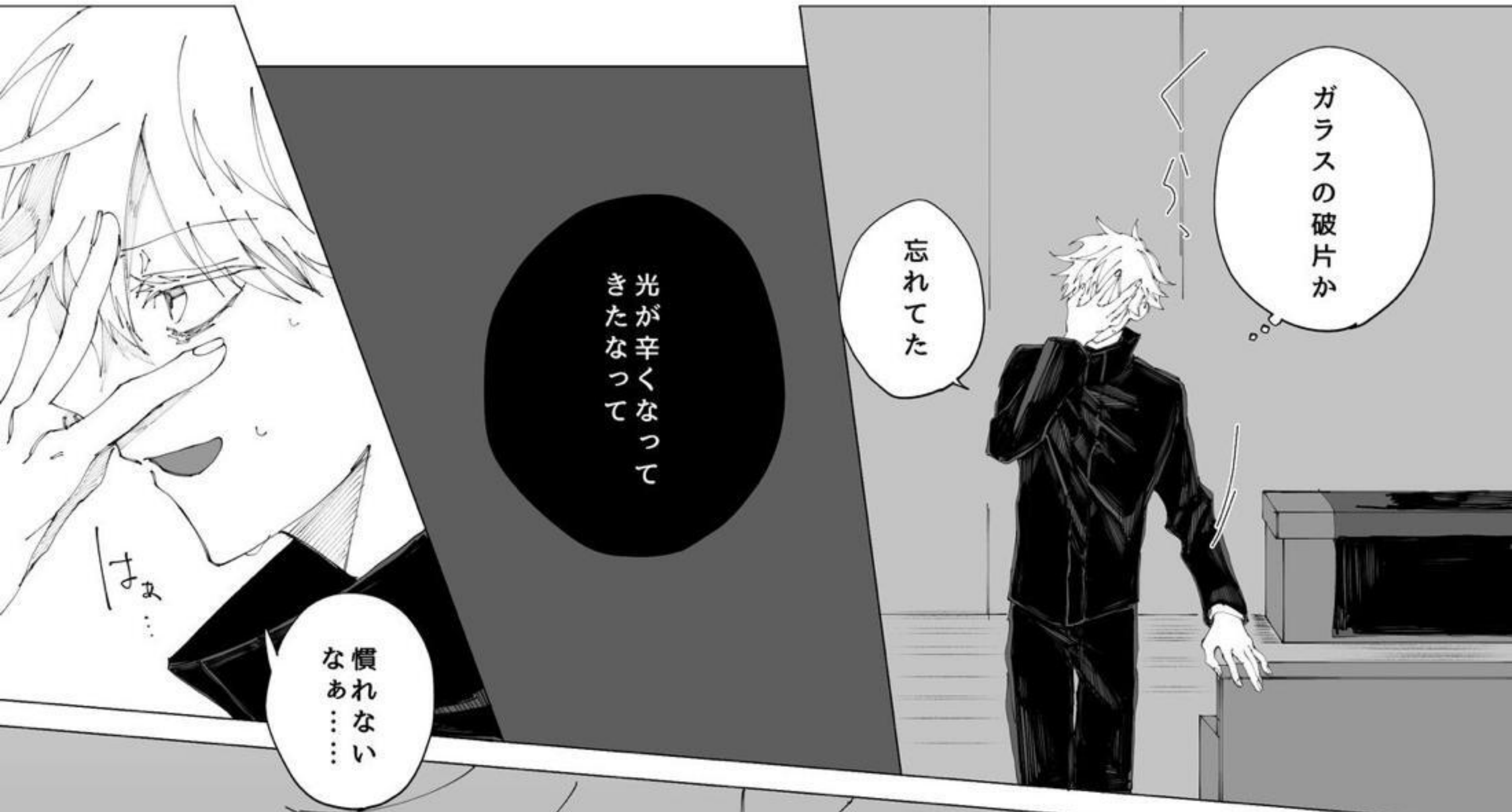
あ

しまった

お

フッ

てん





20
ちゃん

20
ちゃん

20
ちゃん

20
ちゃん

20
ちゃん



めぐみ

急にでてきた
からびつくり
したじゃん

どうしたの



めぐみ

うお

き



恵の呪力

今は僕の呪力と
ぐちやぐちやで

いっそのこと

緑がかった

朝焼けの
海みたいの色

僕ら

一つになれ
たらいいのに

お前の声が
聴きたいよ



式場だっけ？

その廃墟

そう

人気だったらしいけど

事故だか事件だかど
潰れたんだと

なんか

ふうん

か
か



そーいええば

虎杖

アంత

伊地知さんに
連絡したの？

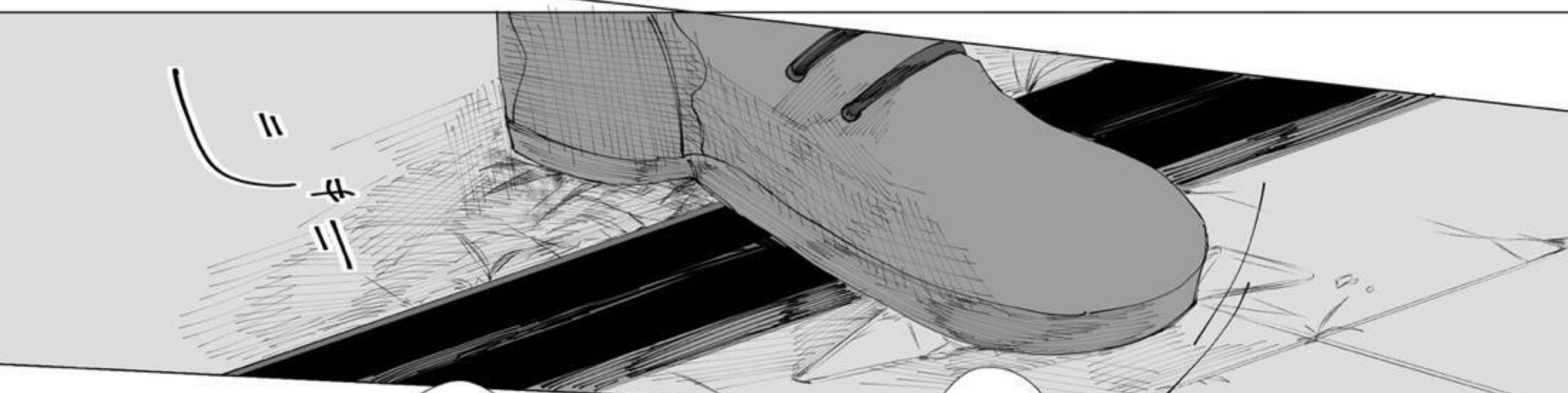
五条の方にて
行つてゐるって

モチ

一級相手だから
心配はないけど

やばそうだったら
すぐに退避だつて

りよーかい



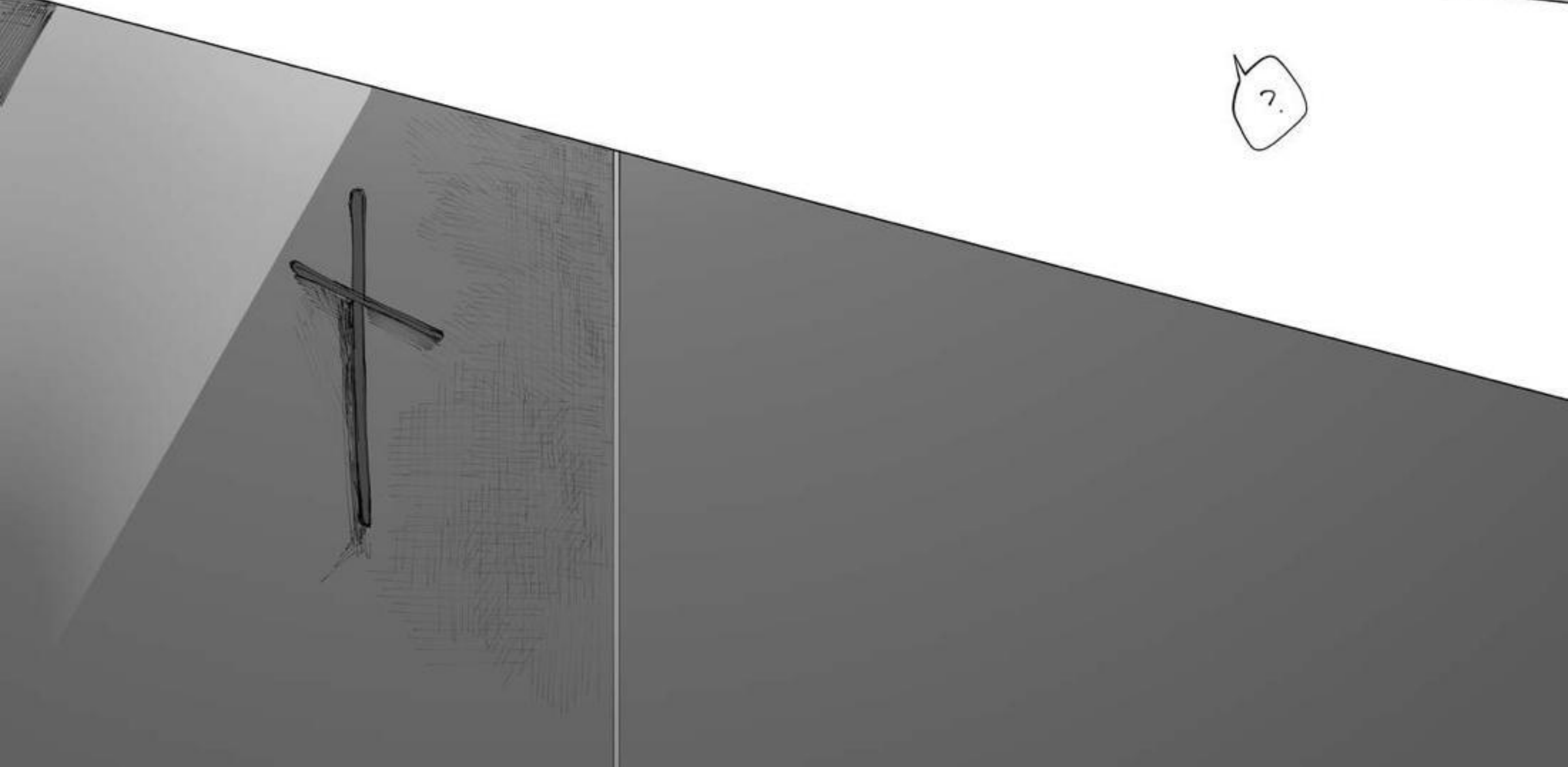
静かね

入れ違い？

バカね

一方通行
だつたでしょ





綺麗





綺麗ね

うん

うん

空
よ
り
青
い
水
平
線

え



まさか

僕が憂太と
同じこと

するとは
思わなかった



だって僕
最強よ?

僕が
呪ったらさ

大変なことに
なっちゃう
じゃん

ま、

まあ

そうですけど



五条先生

でも

前に言っ
たじゃ
ないで
すか

愛ほど歪んだ
呪いはないって



でも

あれですよ、

つまり
それって



言ったね
そんなこと

...

五条先生が

それだけの
伏黒くんの
ことを

愛してたって
ことですよね

……





力になれたことが
悔しかった

でも



五条先生が
伏黒くんを

呪って
聞いて



安心した
んです



伏黒くんが
殉職した
時

悲しかった
です

なにより

当たり前じゃ
ないんですか？

一緒に
居たいって
願ってしまうのも

離さなくちゃ
いけない手を、

離すことが
できないのも

だって

愛した人
なんですから

……

そうだね

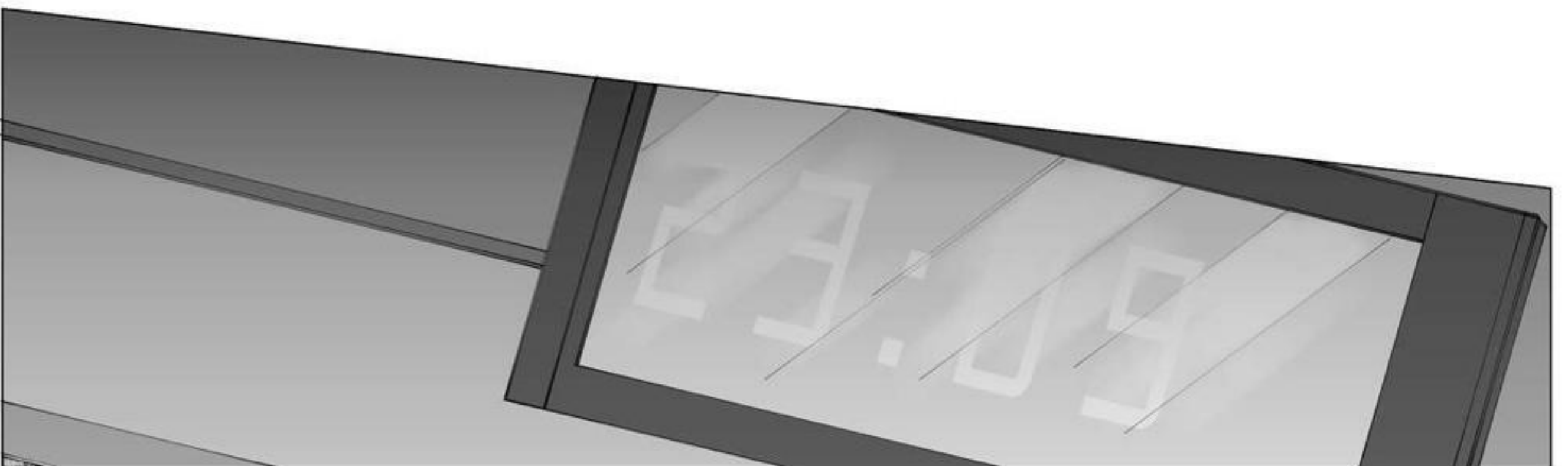


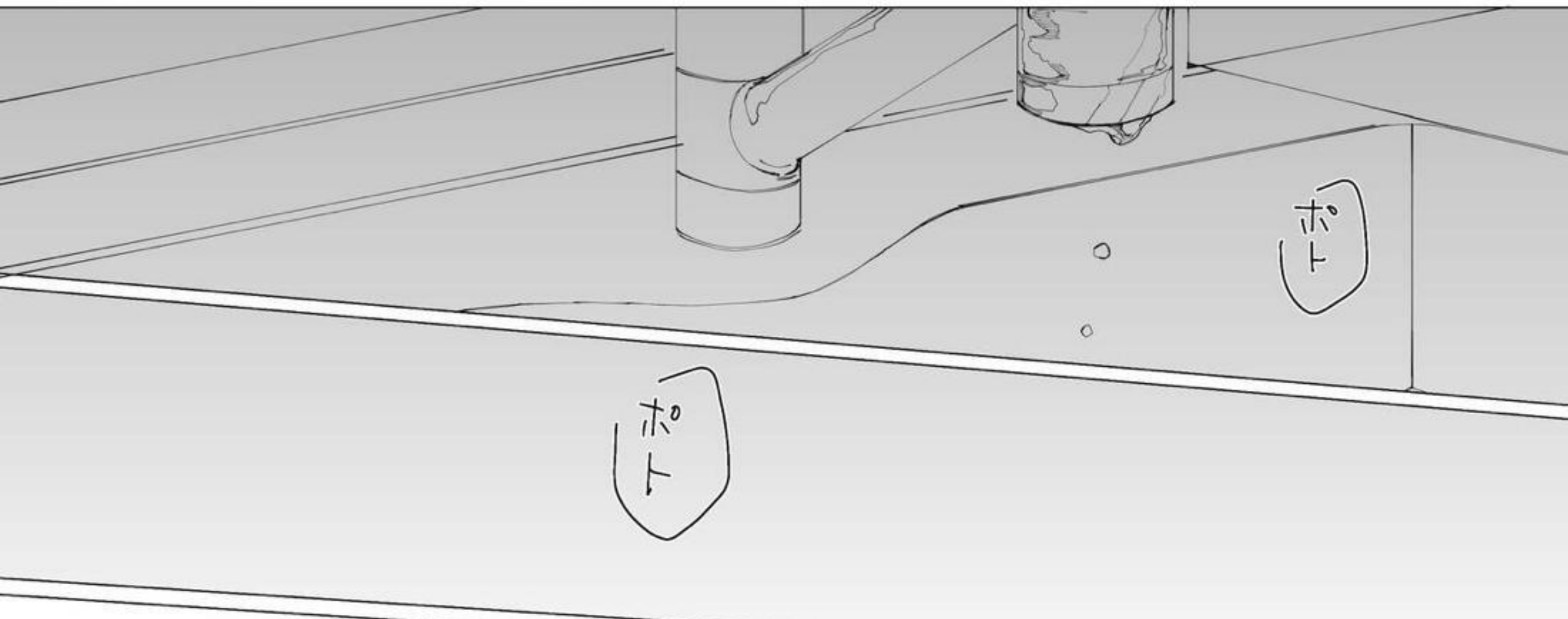
本当

めんどくさいやつに

呪われたもんだよ

恵は







ほとんど
仏頂面

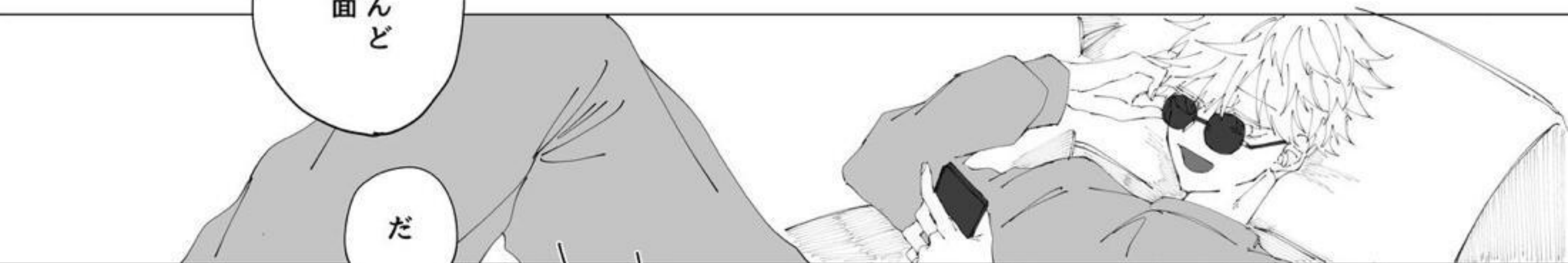


我ながら

恵ばっか
撮ってるな



いやあ



だ



し、

あ。



ほた...

ふん

ふ

ふ



まあ

最近それどころ
じゃなくて
抜けてなかったし、

僕も男だし、

不可抗力...
ということ

めぐみ





完



敗

僕は
くそ野郎だ

ゴソ

ゴソ

こうなった
恵とは、

こういうこと

するつもり

無かったん
だけどなあん

すり

ん

ごち

くち

ふっ

ふっ

ゴソ

ゴソ

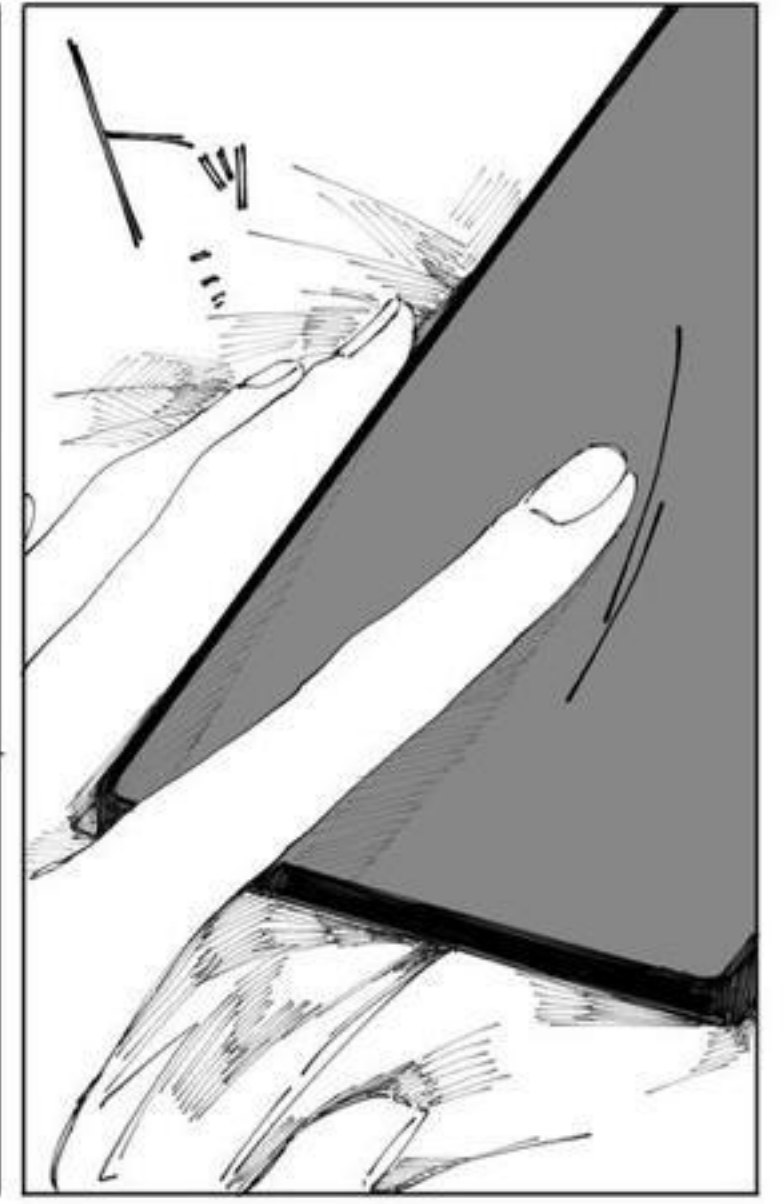
すっ



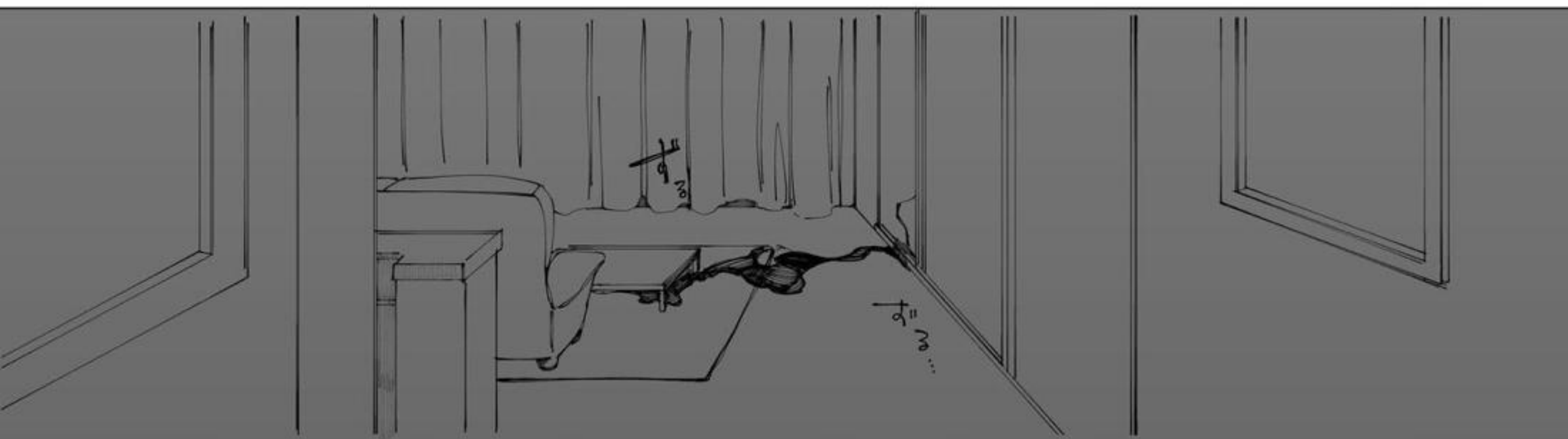
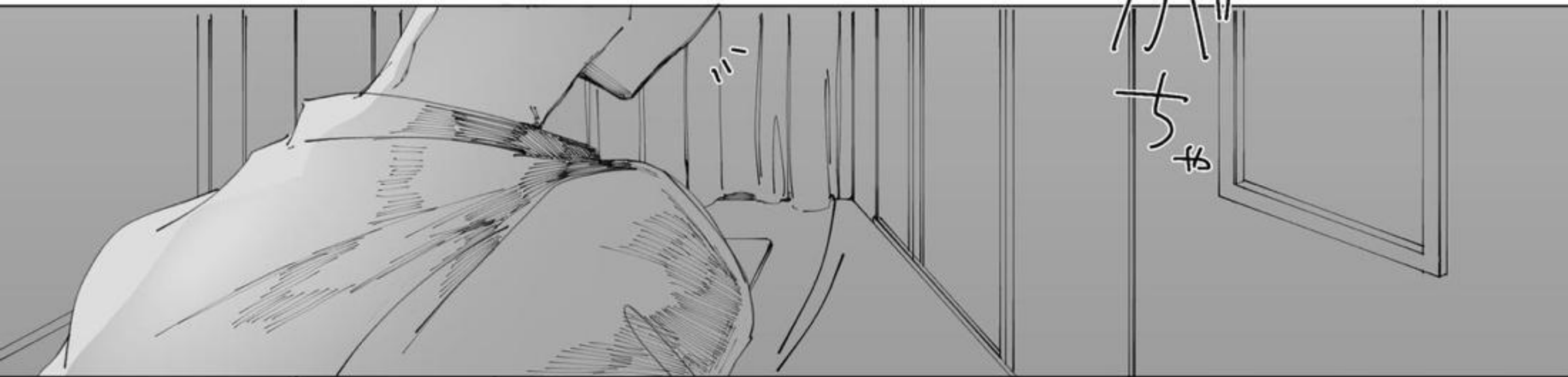
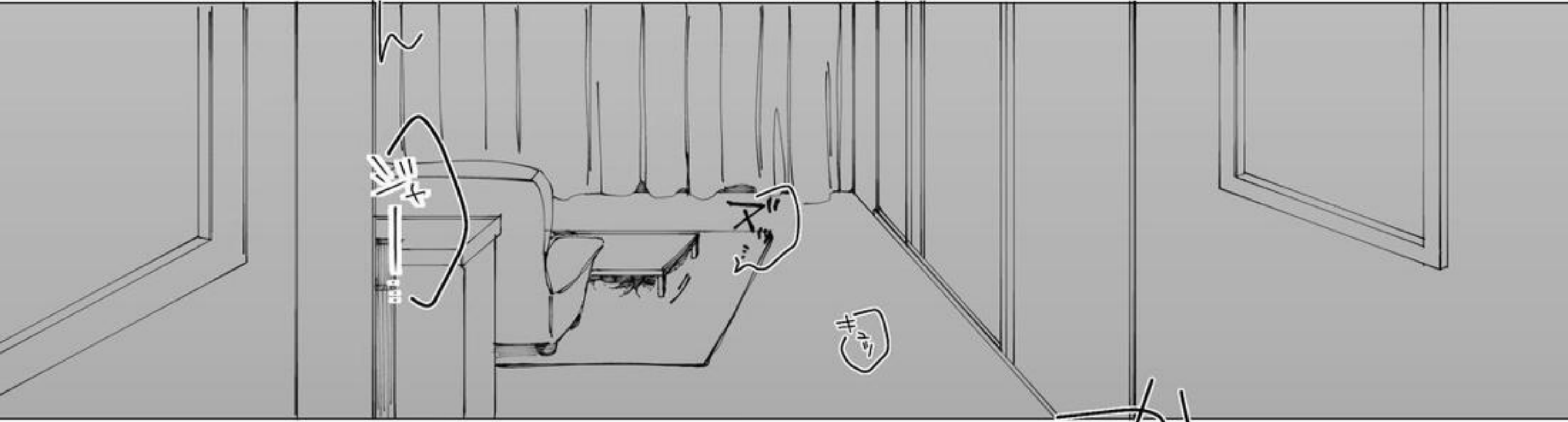








ちゅゅ
ちゅゅ



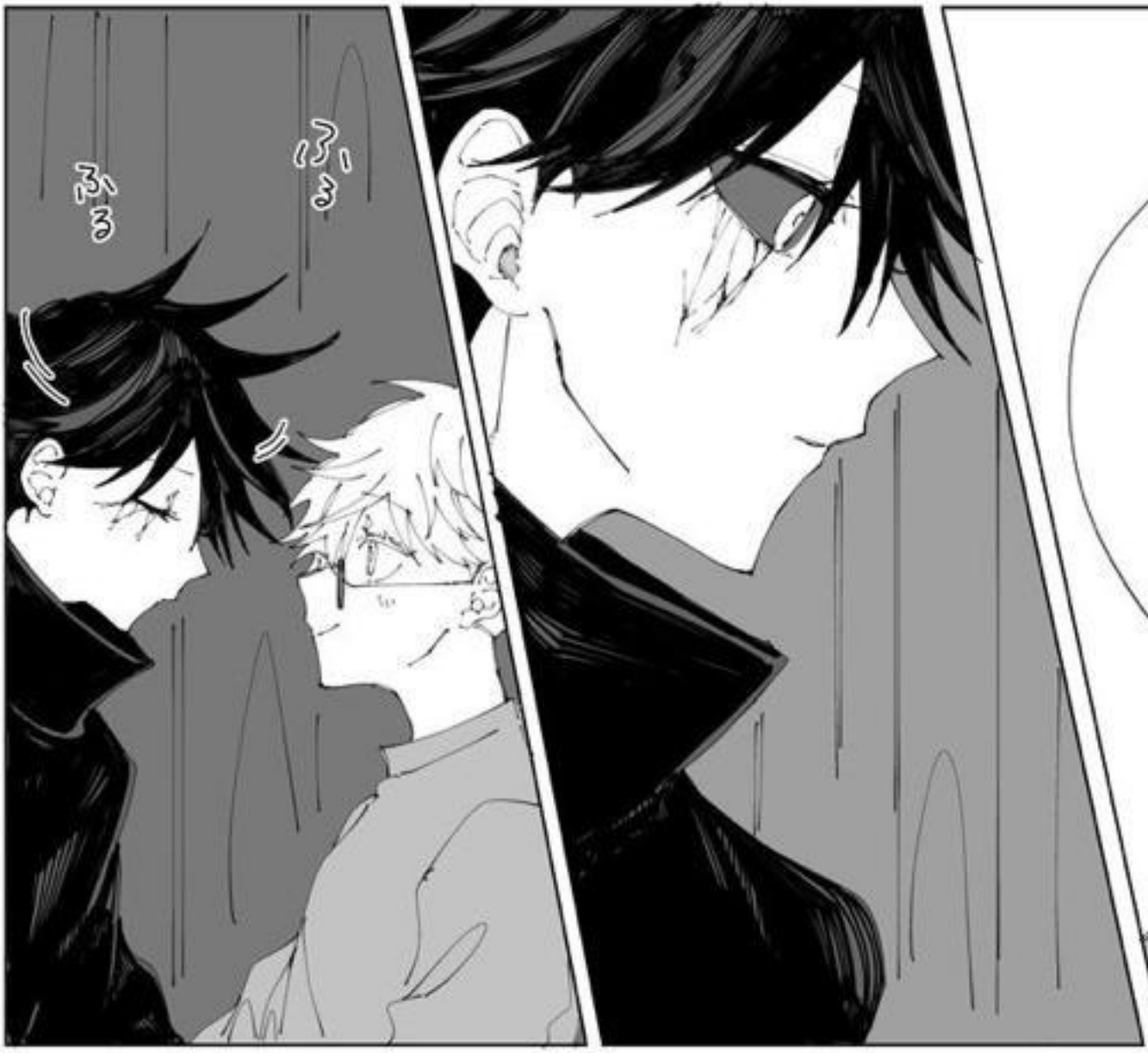


恵

出てきてよ
居るんでしょ



ごめんね





誕生日

おめでとう

恵

二十歳になったら
結婚しようって







朝が苦手だった

夜が明けて

朝が巡って

お前の居ない日が

段々と

増えて
いくのが嫌で

目の痛みが

段々と

当たり前に
なってしまうのが

嫌で

嫌で



夜が

明けなければ
良いのにつて

思ってた

でも、

さくらが





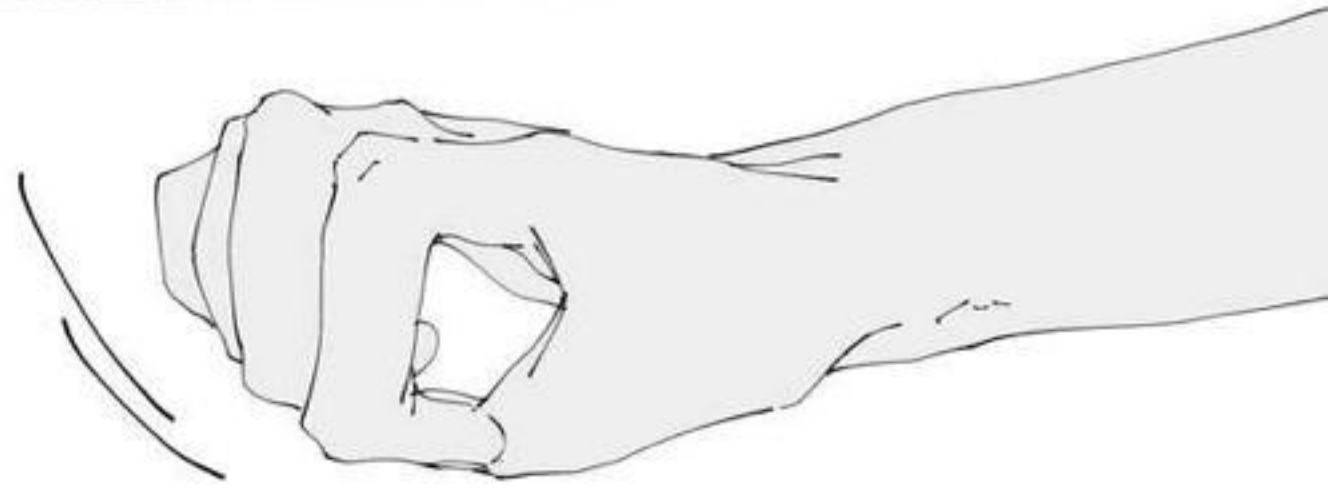
なに

情けない顔
してんですか

やっと呼んだと
思ったら

あ、

きいっ
やっ



前に
言ったよね

置いて行か
ないでねっ



恵はさ、

僕のこと

置いてかないで
いてくれる？





置いて
いきませんよ

あーあーあー

待ってますから



今日も

朝がくる



ひとりぼっち
の体温と



冷めた
シーツの波間は
変わらない

けれど

おはよう

恵

とおいとおい

水平線の向こうで

お前が待って
いてくれるなら

僕は、

拙作をお手に取ってくださりありがとうございます。

五伏2冊目です。感慨深いですね。

今回は怨霊バロです。以前Twitterにて読んでいた内容や、はしのほう先生に書いていただいた小説をお借りした話など、たくさん描かせていただきました。少しでも楽しんでいただければ幸いです。

また次の本でもお会いできたら嬉しいです。ではでは。

Popote

空より青い水平線

Jujutsukaisen

Unofficial Fanbook #2

Gojo Satoru x Fushiguro Megumi

発行 Popote./からんぼそり

Twitter ▷@0BIT54

pixiv ▷20243503

Gmail ▷karanposorapp@gmail.com



マッシュマロ

感想などありましたら嬉しいです

印刷所 ねこのしっぽ様

発行日 2022/05/03

第二刷 05/21

三刷 07/24

Special thanks

はしのほうさん Twitter ▷@hanh_u

pixiv ▷4176073

すけへいマッシュマロくださったマロ子さん

ありがとうございます！！

※無断転載、複写、インターネット上へのアップロードを禁止します。

また、フリマアプリやネットオークションへの出品も禁止いたします。

※本作品はR-18指定の本です。18歳未満(高校生含む)の閲覧を禁止しています。